

2学期スタート！

今日から2学期がスタートしました。子どもたちは、思い出に残る夏休みを過ごせたようです。夏休み中の教育相談、宿題提出も含め、保護者の皆様のご支援とご協力に感謝いたします。

さて、2学期は勉強の充実期であるとともに、運動会や持久走大会、修学旅行や校外学習など、行事もたくさんあります。学校生活のリズムに早く慣れ、勉強や運動に精一杯チャレンジして、「学び・笑顔・やる気・思いやり・あいさつ いっぱい」の2学期にしてほしいと思います。よろしくお願いいたします。



△ 完成した交通安全の「のぼり旗」

夏休みの保護者面談 ～お世話になりました～

夏休みの保護者面談では、1学期に頑張ったことや成長したこと、家庭での様子、学校へのご要望等、大変有意義な話し合いができました。2学期のさらなる成長に活かしていきます。ご協力ありがとうございました。

教室前の花々が子どもをお出迎え▷



新しい先生の紹介

養護教諭（保健室の先生）の角田有沙先生が、2学期から産休でお休みに入られます。代わりに木村設子先生が、子どもたちのケガや発熱、心のケア等の適切な対応をいたします。

木村先生は、この8月中旬まで、高崎市の医療機関で看護師としてお勤めされていました。

2学期は、熱中症やケガ等が多くなる時期でもあります。ご家庭での健康管理を引き続きお願いするとともに、体調面でご心配の点は、ご相談ください。よろしくお願いいたします。



西中サミット ～いじめ防止に向け、私たちができること～



8月4日(月)、西中校区4校の児童会・生徒会役員が集まって、西中サミット(校区の課題についての話し合い)が開催されました。

今回は、いじめ防止に向けた「笑顔・やる気・希望いっぱいの学校づくりに向け私たちができること」について話し合いました。サミットでの話し合いで、4校共通の取組が「自分から笑顔であいさつしよう」に決まりました。児童会から全校児童に伝えられ、西中校区全体で行われます。

西中校区教育懇談会

8月26日(火)に、西中校区の保護者、教職員、地域の方々40人ほどが地域づくりセンター美土里に集まり、いじめ問題解決に向けて話し合う「教育懇談会」を行いました。

8月4日に行った「西中サミット」の様子を動画で視聴し、子どもたちが日頃取り組んでいる「いじめ防止活動」を理解していただきました。それを受けて「教育目標『未来を切り拓く力』を育む、大人としての心がけ、声かけ」をテーマに熱心な意見交換を行いました。「自分で決める」「かわり」「子どものありのままを認める」「失敗するチャンスを奪わない」「地域ぐるみの行事を盛り上げてたくさんの経験をしてもらおう」等のキャッチフレーズが出されました。

この懇談会を契機に、西中校区の子どもたちが笑顔で成長し、学校と地域がさらにつながりを深めていけるよう努めていきたいと思えます。



夏休みの学習支援教室

美土里小校区では、今年度から学校運営協議会が中心となって、夏休みの学習を応援する取組を始めました。夏休みの3日間、地域づくりセンター美土里を会場に、宿題や絵・ポスターなどの完成を目指しました。地域の教員OB等によるボランティアと一緒に、落ち着いた環境の中で、集中して自分の課題に向き合うことができました。



西ドリームネットボランティアによる環境整備

8月16日(土)の早朝、西ドリームネットボランティアの松原甚太郎さん(学校運営協議会長)が、中庭の除草作業、駐車場の整地作業をしてくださいました。夏休み明けに子どもたちや先生方が気持ちよく活動できるようにと、日差しの強い中で作業をしてくださいました。地域のお力添えが大変心強いです。ありがとうございました。



スクールサポートスタッフによる環境整備

夏休み中に、スクールサポートスタッフの上田さんが、全ての教室、特別教室のエアコンのフィルターをきれいに掃除してくれました。5月のPTA環境整備作業できれいにしていただきましたが、毎日フル稼働のためほこりがたまっていました。早速、本日から冷房の効いた教室で気持ちよく学習がスタートできました。

